

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日
上場取引所 東

上場会社名 Mipox株式会社
 コード番号 5381 URL http://www.mipox.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 淳
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部長 (氏名) 徳本 貴久 (TEL) 042-548-3730
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	2,280	21.4	351	87.0	442	85.9	373	93.6
27年3月期第2四半期	1,877	7.5	187	59.8	237	81.3	193	157.1

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 176百万円(△35.1%) 27年3月期第2四半期 271百万円(219.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	36.78	36.37
27年3月期第2四半期	19.62	19.34

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	6,806	5,004	73.5
27年3月期	6,882	4,894	70.8

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 4,999百万円 27年3月期 4,871百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	7.50	7.50
28年3月期	—	0.00			
28年3月期(予想)			—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 28年3月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当7円50銭 記念配当2円50銭

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,418	10.9	565	53.8	650	19.0	505	△0.6	49.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細については、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	10,696,320株	27年3月期	10,696,320株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	482,948株	27年3月期	579,188株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	10,162,578株	27年3月期2Q	9,844,232株

※自己株式数は、信託口が所有する当社株式376,900株を含めて記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。

・平成27年12月3日(木)・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国やユーロ圏において緩やかな景気回復があるものの、中国を中心とした新興国の景気減速もあり、先行き不透明な状況で推移しました。一方わが国の経済は、企業業績が回復基調にあるものの、中国市場の景気減速の影響もあり、一部不透明感が生じる傾向にあります。

このような中、当社グループは、引き続き経営基本方針である「業界をリードする製品事業の拡充」「受託事業強化」「早い変化に対応できる経営基盤の整備」のもと、当社グループの強みであり基盤である研磨・塗布技術に更なる磨きをかけ、顧客ニーズに合った製品開発、サービスの提供を目指す各種取り組みを進めてまいりました。

売上面においては、経営基本方針の「業界をリードする製品事業の拡充」では、光ファイバー関連市場、ハードディスク関連市場、自動車・一般研磨関連市場向けが好調であり、前年同期比売上が増加いたしました。

「受託事業強化」では、受託元の在庫調整などにより低調でありました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は22億80百万円（前年同期比21.4%増）となりました。

損益面においては、営業利益は3億51百万円（前年同期比87.0%増）となりました。

営業利益の前年同期比増加の主な要因は、「製品事業」における売上の増加、および付加価値の高い製品の売上げ比率が増加したことに伴い売上総利益率が改善したことによるものであります。

経常利益は、マレーシアリンギット安が進行したことが主要因で替差益90百万円が発生した結果、4億42百万円（前年同期比85.9%増）となりました。

以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億73百万円（前年同期比93.6%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

・製品事業

製品事業の売上高は、21億10百万円（前年同期比30.2%増）となりました。光ファイバー関連市場、ハードディスク関連市場、半導体関連市場等における研磨フィルム・ダイヤモンド研磨フィルムなど、自動車・一般研磨関連市場等でのVARIOFILMなどの売上が増加しました。

この結果、セグメント利益は5億5百万円（前年同期比99.0%増）となりました。

・受託事業

受託事業の売上高は、1億70百万円（前年同期比33.8%減）となりました。受託元の在庫調整などにより売上が減少した結果、セグメント損失は1億54百万円（前年同期は66百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は68億6百万円となり、前連結会計年度末に比べて75百万円減少いたしました。主な内容は、現金及び預金の減少1億99百万円、受取手形及び売掛金の増加97百万円、電子記録債権の増加64百万円、有形固定資産の減少78百万円等であります。

(負債)

負債の部は18億2百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億85百万円減少いたしました。主な内容は、買掛金の減少45百万円、短期借入金の減少30百万円、社債の減少41百万円、長期借入金の減少56百万円等であります。

(純資産)

純資産の部は50億4百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億10百万円増加いたしました。主な内容は、親会社株主に帰属する四半期純利益3億73百万円、配当金の支払による利益剰余金の減少78百万円、為替換算調整勘定の減少1億97百万円等であります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、73.5%となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末から1億97百万円減少し、17億93百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動により、資金は2億42百万円の増加（前年同期は2億79百万円の増加）となりました。主な内容は、税金等調整前四半期純利益4億52百万円、減価償却費1億64百万円、売上債権の増加による減少2億43百万円、仕入債務の減少40百万円、法人税等の支払額74百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動により、資金は1億95百万円の減少（前年同期は1億57百万円の減少）となりました。主な内容は、有形固定資産の取得による支出1億78百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動により、資金は1億97百万円の減少（前年同期は1億43百万円の減少）となりました。主な内容は、短期借入金の返済による支出30百万円、長期借入金の返済による支出55百万円、社債の償還による支出41百万円、配当金の支払額77百万円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績予想については、平成27年11月2日付「平成28年3月期第2四半期累計期間および通期業績予想の修正に関するお知らせ」により、修正いたしました。

個別業績予想の概要（参考情報）

平成28年3月期の個別業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	3,110	1.8	358	△49.3	324	△53.2	32	79

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 個別通期業績予想は、平成27年8月5日に公表しました業績予想にて公表しました業績予想に変更はございません。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定
による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方
法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、
前第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点
から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,144,787	1,945,253
受取手形及び売掛金	1,067,491	1,165,424
電子記録債権	32,810	97,221
商品及び製品	220,214	212,906
仕掛品	395,274	395,329
原材料及び貯蔵品	133,734	136,731
繰延税金資産	155,010	165,504
その他	134,473	186,168
貸倒引当金	△1,710	△1,674
流動資産合計	4,282,086	4,302,864
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,896,471	3,871,058
機械装置及び運搬具	1,689,011	1,670,483
土地	186,890	186,890
その他	499,377	480,780
減価償却累計額	△3,984,181	△4,000,596
有形固定資産合計	2,287,570	2,208,616
無形固定資産	214,028	213,809
投資その他の資産		
投資有価証券	32,722	32,722
繰延税金資産	89	85
その他	72,385	55,504
貸倒引当金	△6,819	△6,819
投資その他の資産合計	98,377	81,492
固定資産合計	2,599,976	2,503,919
資産合計	6,882,062	6,806,783

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	232,592	186,842
短期借入金	30,000	-
1年内償還予定の社債	83,200	83,200
1年内返済予定の長期借入金	100,898	88,035
未払法人税等	76,014	69,499
賞与引当金	53,537	76,101
役員賞与引当金	-	19,459
株式給付引当金	-	76,278
その他	298,775	245,776
流動負債合計	875,018	845,194
固定負債		
社債	514,500	472,900
長期借入金	295,406	251,982
繰延税金負債	24,922	32,771
株式給付引当金	60,079	-
退職給付に係る負債	112,975	108,345
その他	105,020	91,314
固定負債合計	1,112,904	957,313
負債合計	1,987,922	1,802,507
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,998,700	1,998,700
資本剰余金	1,662,623	1,603,343
利益剰余金	1,186,792	1,481,860
自己株式	△288,677	△198,831
株主資本合計	4,559,438	4,885,073
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	312,346	114,857
その他の包括利益累計額合計	312,346	114,857
新株予約権	22,354	4,345
純資産合計	4,894,139	5,004,276
負債純資産合計	6,882,062	6,806,783

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	1,877,767	2,280,355
売上原価	1,023,159	1,079,984
売上総利益	854,608	1,200,371
販売費及び一般管理費	666,726	849,040
営業利益	187,881	351,330
営業外収益		
受取利息	257	278
受取賃貸料	7,457	6,628
為替差益	45,048	90,079
受取保険金	4,987	3,401
その他	2,415	13
営業外収益合計	60,166	100,401
営業外費用		
支払利息	5,654	5,191
賃貸費用	2,281	1,916
支払保証料	2,199	2,350
その他	106	157
営業外費用合計	10,242	9,615
経常利益	237,804	442,117
特別利益		
固定資産売却益	610	10,225
新株予約権戻入益	188	9,522
特別利益合計	798	19,747
特別損失		
固定資産除却損	927	6,978
会員権評価損	-	2,200
特別損失合計	927	9,178
税金等調整前四半期純利益	237,676	452,686
法人税、住民税及び事業税	41,016	77,121
法人税等調整額	3,562	1,791
法人税等合計	44,578	78,913
四半期純利益	193,097	373,772
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	193,097	373,772
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	78,709	△197,488
その他の包括利益合計	78,709	△197,488
四半期包括利益	271,806	176,283
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	271,806	176,283
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	237,676	452,686
減価償却費	116,872	164,055
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,600	24,946
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	-	19,459
株式給付引当金の増減額(△は減少)	14,305	16,199
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,560	△4,630
受取利息	△257	△278
支払利息	5,654	5,191
会員権評価損	-	2,200
固定資産売却損益(△は益)	△610	△10,225
固定資産除却損	927	6,978
売上債権の増減額(△は増加)	2,748	△243,939
たな卸資産の増減額(△は増加)	△79,949	△23,609
未収入金の増減額(△は増加)	△2,209	△34,280
仕入債務の増減額(△は減少)	23,607	△40,865
その他	△14,040	△11,925
小計	321,886	321,961
利息の受取額	257	278
利息の支払額	△5,644	△5,224
法人税等の支払額	△37,089	△74,844
営業活動によるキャッシュ・フロー	279,409	242,171
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△65,075	△178,672
有形固定資産の売却による収入	13,432	10,494
有形固定資産の除却による支出	-	△3,823
無形固定資産の取得による支出	△101,971	△19,645
その他	△3,405	△3,477
投資活動によるキャッシュ・フロー	△157,018	△195,125
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	△30,000
長期借入金の返済による支出	△45,426	△55,772
社債の償還による支出	△34,100	△41,600
自己株式の取得による支出	△26	△24
自己株式の処分による収入	354	22,104
リース債務の返済による支出	△13,824	△14,733
配当金の支払額	△50,337	△77,946
財務活動によるキャッシュ・フロー	△143,360	△197,972
現金及び現金同等物に係る換算差額	45,011	△46,395
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	24,041	△197,322
現金及び現金同等物の期首残高	1,615,350	1,991,166
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,639,392	1,793,844

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益及び包括利 益計算書計上額
	製品事業	受託事業	合計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,620,572	257,194	1,877,767	1,877,767
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	1,620,572	257,194	1,877,767	1,877,767
セグメント利益又は損失(△)	253,986	△66,104	187,881	187,881

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益及び包括利 益計算書計上額
	製品事業	受託事業	合計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,110,159	170,195	2,280,355	2,280,355
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	2,110,159	170,195	2,280,355	2,280,355
セグメント利益又は損失(△)	505,345	△154,014	351,330	351,330

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。